

# えでぴあ

立川と語ろう 立川に生きよう

June 2015

Écoutez Bien Vol.35 No.367

6

隣はなにををする人ぞ? kunitachiゆる市



表紙の人／立川で三代 菅家医院（箱町）

# 切干大根

切干大根の煮物はそのままで懐かしく、おやきの具材としても定番です。でもパンに挟んでごらん下さい。意外なおいしさにビックリですよ。

調理指導：三上康子(三上経節店)



切干大根の煮物

切干大根も割干し大根も、大根の根を切って乾燥させた保存食。天日に干せば風味も甘みも増して、生の大根とは違う歯ごたえと美味しさが生まれます。今回はいずれも昔ながらのレシピです。買わずに手作り、お試しください。

## 《切干大根の煮物》

### ★材料

切干大根…40g 油あげ…1/2枚  
にんじん…1/2本

A だし汁…カップ3 しょうゆ…大さじ3  
鰹厚削り…4～5枚 みりん…大さじ3  
砂糖…小さじ1/2

### ★作り方

- ① 水で戻した切干大根は両手でギュッと絞り、しっかり水気を切ってから、食べやすい長さに切る。
- ② 油揚げは3cm長さの7mm幅に切る。にんじんも大きさを合わせて切る。
- ③ 鍋に切干大根と油揚げ、にんじんを入れて、[A]の調味料を加えて中火にかける。
- ④ 煮立ったら、火を弱めて15～20分煮る。
- ⑤ 一口食べてみて、切干大根に味が染みて柔らかく煮えていたら火を止める。

## 《割干大根のはりはり漬け》

### ★材料

割干大根…40g 昆布…10cm程度  
B しょうゆ…大さじ3 酢…大さじ3  
砂糖…大さじ1 水…150cc

### ★作り方

- ① 割干大根は、たっぷりの水で30分ほど戻す。

- ② 昆布は5mm程の幅に切る。

- ③ タッパーや瓶などの密封容器に[B]の調味料を入れ、よく混ぜ合わせておく。  
\*好みで鷹の爪を入れてもよい。

- ④ ①の割干大根の水気をギュッと絞り、食べやすい大きさに切り、昆布も一緒に③に入れ菜箸でよく混ぜ合わせたら冷蔵庫で保存する。1日置けば食べごろ。



割干大根のはりはり漬け

スタイリスト：Mimura Mie

# 座右の銘は『他力本願』

## 何にもしてないから感謝するだけ

「生意気になってはいけない」と経営理念などは語らない。「思い」は行いに表して、声は大きく元気に挨拶、常に心に優しさを。今回は、その貫いた「思い」をあえて言葉にしてもらった。

——会社設立50周年、おめでとございます。  
**松浦** ありがとうございます。息子の時代になりました。

——平成27年の4月から、専務だった孝治さんが社長になりました。以前、えくてびあんの表紙モデルをお願いした時、三代目は?とお尋ねしたら「それは息子が決めることです」とおっしゃったのが印象的です。

**松浦** 一切を息子に譲りましたのでね。次の代を決めるのは息子の役目です。彼には彼のやり方がありますから。

——潔くて気持ちがいいですね。会長は会社の中でいつも大きな声で挨拶されてますよね。

**松浦** 会社の中の挨拶は練習ですから、意

識的に大きな声でするようにしています。会社の中で挨拶しないなんておかしいでしょ。ここでできないものは、外ではできません。仲間内だからいいだろうという気持ちではだめです。仲間内こそ練習の場。

——そういうお考えはご自身の経験からですか?

**松浦** よその会社で挨拶してもらえない、何しに来たんだという顔されたら寂しいでしょ? いらっしゃいませってニコッとされたら、それだけでいい気持ちになる。ゴミを取るのが仕事だからって当たり前ではなく、ありがとうって言われたら嬉しいですね。自分にとって嬉しいことを他の皆さんにすれば、みんな気持ちよくなるでしょう?

——ええ、それはそうですね。

**松浦** ただね、それを社員全員にさせようとは思っていません。強制的にやらせては意味がないんです。自分からそういう気持ちになってもらう。そのためにはね、僕自身に優しさがな

いとイケないと思ってきました。今の時代は、人の心がなかなか伝わらない、つながっていない。だからこそ、「よくがんばってくれてるな」という気持ちを表さないとイケないと思っています。

——最近「絆」ってよく言われますよね。

**松浦** そう。やたら「絆」って言われるが、隣同士にいてメールでのやりとりなんてふざけるなど言いたい。昔は隣近所のおじいちゃん、おばあちゃんが元気かどうかかわかったよね。それが今はあえて「絆」と言わなければならない時代になってしまった。

——会長のようなフレンドリーな性格の方も少ないですし。

**松浦** 僕はね、1回会ったら友達、2回会ったら親友、3回会ったらファミリー。そう言うところと本当に仲良くなれるんだよね(笑)。

——会長は相手の心に入っていく力がすごいですよね。ドンドン入っていったら。

**松浦** みなさんが一歩下がってしまう所、私は下がらない。同じ「人」じゃないですか。

——でもね、有名ミュージシャンとかね、野球選手とか、ゴルフの超有名な人とかね、そんな方々の中にまでドンドン入っていったら友達になっちゃって、一緒に牛丼食べちゃうとかってすごいですよ。普通は臆しちゃいますでしょ。牛丼でいいの? とか思っちゃうし(笑)。

### 松浦 敏之さん

松浦商事株式会社 取締役会長  
1965年3月、松浦商事株式会社設立。清掃業を中心に「たくさんの方々のお世話になりながら」、1976年に代表取締役就任。常に「周りに生かされている」を胸に50年。この4月、長男の孝治さんに社長の席を譲り会長に就任した。

**松浦** いや、僕にはその「臆する」がないんです。相手の方を尊敬しますよ。すごいなあと尊敬します。すぐれている部分はすごく尊敬しますから、先生って呼んだりしますけど。でも、尊敬しているから少しでもその人から何かを得よう、いただくという気持ちですよ。尊敬するから相手もこちらを見てくれます。ただ土足でズタズタ上がっていくのはだめです。尊敬するから仲良くなれるんです。——それも経験の中で身につけてこられたのですか?

**松浦** いろいろな人にね、厳しくされたりね、悔しくて涙流したこともありましたよ。半端じゃなかったです。でもね、それは苦勞じゃないんですよ。苦勞って何? って感じですよ(笑)。すべて過程だと思っています。絶対後ろを振り返らない。前に進んでいますから心は折れない。だから社員にも「行け」と言うんです。行かなきゃ何も見えないだろ、机上で計算しててもだめだよ、何が大変なの? 何がどうなの? 行けばわかるでしょ? って。

——下を向きかけたことってないんですか?

**松浦** ありますよ、人間だもの(笑)。でもね、下を向いても誰も助けてくれない。自分で這い上がらなきゃならない。そこで今度は仕事のクオリティっていうことが出てくるんですよ。どうやったらお客様に喜んでいただけるか、そこに負けない気持ちが出てくるんですよ。過ぎてみれば下を向きたくなくなるような経験も過程なんですよ。——なるほど。

**松浦** 他とね、同じことをやっているとどこが違うか。ここが大事なんです。単純な仕事ほどむずかしい。製造業ならいいものを造ればいいじゃないですか。誰もができる単純な仕事ほど差をつけるのがむずかしいよ。その差をどうやって探して実行するか。——うーん。

**松浦** 他の人が気付かない所に気が付く。他の人が気が付いてもやらないようなことを探す(笑)。誰もが気が付くんだけれど、やらないことってあるんだよね(笑)。差をつける所は見えない所にあるんです。そして、大事なものはそれをして「やった」と思わないこと。自然にや

ってれば周りは気が付きます。自分で言わなくても周りが出てくれます。——「悟り」のような感じですよ。

**松浦** 欲しても、もらえない。どんなに欲しても、望んでも、もらえない時はもらえない。それがわかったから、どうしたらいいかを考えたんですね。それには、日頃自分がやっていることを見直して、それを善くしていけば自然に変わっていくと気が付いたんです。皆さんに優しくなろう、それだけです。生意気になってはいけないと肝に銘じています。なぜなら、私は何もしていないから。

——というところ?

**松浦** 私はパートさんをパートナーと呼んでいます。私の代わりに第一線で働いてくれている大事なパートナーです。社員一人ひとりが私と気持ちをひとつにしてもらわないとイケない。会社では現場がトップです。だから時間で働くパートタイマーではなくて、大事なパートナーなんです。

私がやったことなんて何にもない。専務がいて、部長がいて、営業がいて、社員の皆さんがいて、皆でやってきてくれた。だから今があります。知ってます? 私の座右の銘は「他力本願」なんです(笑)。——うまい!

**松浦** いやホントに。パソコンできないんですもん、誰かにやってもらわなきゃ。皆さんに生かされて今があるんですよ。——パレスホテルの地下のリサイクルセンターを見せてもらいました。ものすごくきれいですよね。とてもゴミ集積場所とは思えない。



**松浦** きれいだったでしょ。他の施設もご覧になりましたか?

——はい。どこも狭いのに、すごく整然と。臭くないんですね、ビックリです。2日間、社長とご一緒させていただき現場を見せてもらいました。社長は会長よりソフトに社員の皆さんに声かけされてましたよ。「ごめんね」とか「ありがとう」とか。

**松浦** 社長も優しいから。根底に優しさがないとだめだと私は思います。——ところで、会長。お体は大丈夫ですか? 人生を楽しんでいらっしゃるようですが…。

**松浦** ね、そう思うでしょ? 人に「人生楽しんでる」って思われるのステキじゃない。何が楽しいかって、首は回らないし、体は言うことをきかないし。——はい。大変そうです…。

**松浦** 50歳で喉頭がんをやった、今も癌研に通っています。後縦靭帯骨化症で手術しましたが、首はこれしか動かないでしょ。これでゴルフやっても飛ばないよね。でも負けないよね。これも過程だからさ。だから楽しいじゃない(笑)。



# 隣はなにをする人ぞ

## kunitachiゆる市に行ってみた

再開発、新たな街づくりに突き進む立川。  
ふと、お隣をのぞいてみると  
どこか時間の流れが違うかな。

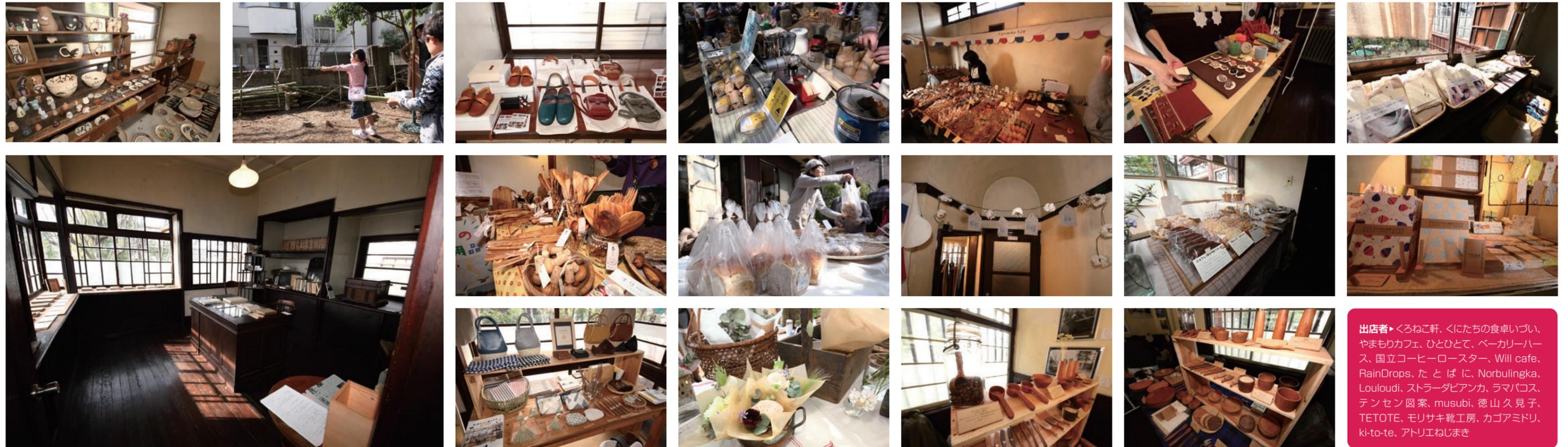
3月下旬、穏やかな晴天に恵まれた土日。国立市中1丁目にある旧高田邸で、kunitachiゆる市が開かれた。

kunitachiゆる市は春と秋、年に2度の開催で、今回が8回目。国立市周辺でもの作りする作り手や個性豊かな店主たちのゆるい横のつながりから生まれた企画。時間をかけ心をこめて作られた品々を、いっぺんに見て知っていただくというのがコンセプト。ゆるやかに、おだやかに過ぎる時間。店主もアイテムもそれぞれが個性的なのにぶつからない。市を訪れる方たちともまた、ゆるくつながっていくのがおもしろい。

このゆる市が終わるとまもなく取り壊されるという旧高田邸。明治19年生まれ、医学博士・高田義一郎氏がこの

邸を建てたのは、まだ国立が谷保村と呼ばれ、駅からの道のりには家が4、5軒しかなかった昭和5年。武蔵野の雑木林の面影を残す庭。やわらかな日差しを部屋いっぱいに取り込むガラス窓。どっしりとした机を真ん中に設けた書斎。お手洗いよりも一段低い女中部屋。そんな建物に85年の月日を越えて、ゆる市がしっとり溶け込んでいた。

土曜日に800人、日曜日にはそれ以上のお客様を迎えた。オープンの10時には玄関にお目当ての品を目指して行列ができた。ゆる市に並ぶアイテムは決して安くはない。しかし思いのこもった手作り品が多く、それを知るお客様は「高い」と言わない。店主には立川人も少なくないが、kunitachiでなければならぬ何かがあるのだろう。



出店者 ▶ くらねこ軒、くにたちの食卓いづい、やまもりカフェ、ひとひとつ、ベーカリーハース、国立コーヒーロースター、Will cafe、RainDrops、た と ば に、Norbulingka、Louloudi、ストラダピアンカ、ラマパコス、テンセン図案、musubi、徳山久見子、TETOTE、モリスキ靴工房、カゴアミドリ、ki-to-te、アトリエねじまき

## えくてびあんの輪

えくてびあんのリストのお店にあります。今月は高松町、曙町、羽衣町のお店です。

**高松町**  
立川伊勢屋 本店 ..... 522-3793  
書籍・雑誌 フレンド書房 ..... 527-1555  
サロン・ケベク美容室 ..... 527-4716  
HAIR MAKES たしろ ..... 525-2175

**曙町**  
うなぎ しら澤 ..... 524-5061  
中華料理 福心樓 ..... 524-2343  
久住ハウジング様 ..... 527-8007  
不動産 大晋商事 ..... 525-3110  
はじめ治療院 ..... 526-3519  
ヤマミュージックアベニュー立川 ..... 523-1431  
蕎麦 懐石 無庵 ..... 524-0512  
TABACCONIST ゼフィルス ..... 524-0514  
ブティック ASHUTE VENI-VENI ..... 521-1481  
ピストロ シェ・タスケ ..... 527-5959  
あら井館総本店 ..... 522-2957  
KIRIN COFFEE ルミネ店 ..... 527-2322  
立川伊勢屋 ルミネ店 ..... 524-3395  
菊川園 ルミネ店 ..... 526-1688

たましん すまいるプラザ立川 ..... 0120-667-646  
オリオン書房 ルミネ立川店 ..... 527-2311  
みずほ銀行 立川支店 ..... 524-3121  
コスメドール 辰己屋 ..... 524-6051  
エミリーフローグ 本店 ..... 527-1138  
キャフェ クリムト ..... 526-3030  
黒毛和牛専門店 焼肉FUKI ..... 523-0166  
宮地楽器 MUSIC JOY 立川北 ..... 527-6888  
TAKE THE HONEY スイーツ ..... 523-8200  
三井住友銀行 立川支店 ..... 522-2151  
レストラン サヴィニ ..... 525-1662  
立川献血ルーム ..... 527-1140  
アートルーム 新紀元 ..... 528-6952  
MOTHERS ORIENTAL ..... 528-0855  
たましん 本店 ..... 526-7700  
和食どころ 若草茶屋 ..... 526-0010  
三上鯉節店 ..... 522-3259  
エフエムたちかわ ..... 524-0844  
時計・メガネ 水晶堂 ..... 523-4548  
ラ・フランス ..... 529-5522  
ピッカカメラ 立川店 ..... 548-1111  
Charcoal Dining るもん ..... 527-3022  
酒亭 玉河 ..... 522-2654  
三菱東京UFJ銀行 立川支店 ..... 524-4121  
立川グランドホテル ..... 525-1405  
カフェ アバン ..... 527-4479  
手打ちそば しえもと ..... 529-5468  
シンボパン ..... 522-6211  
天ぶら わかやま ..... 525-0222  
多摩水族館 ..... 524-0288  
すし 魚正 ..... 522-3437  
團園肉店 ..... 522-2901  
Cut Studio SOFIA ..... 528-3241  
立川市女性総合センター アイム ..... 528-6801  
エミリーフローグ 立川高島屋店 ..... 526-9788  
立川高島屋 ギフトサロン ..... 525-2111  
オリオン書房 ノルテ店 ..... 522-1231  
JTB法人東京 西東京支店 ..... 521-5550/5585  
洋食屋 にゅうとん ..... 522-3921  
お菓子屋Périco ..... 526-1220

**羽衣町**  
緑線専門店 プリムベール ..... 528-6789  
たましん 東立川支店 ..... 524-0611

## jorakugajo

真如苑提供番組「常楽我浄」

スカパー! : 529ch

スカパー!で放送の常楽我浄はスマートフォンアプリ「ivy」(無料)で視聴できます。

J:COM 多摩 : 111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

## 街の話題



### 『ザ・ビアテラス 2015』開催中!

立川ワシントンホテルのレストラン「カフェ・ド・パリ」で、5月13日(水)から『ザ・ビアテラス 2015』を開催中。暑い季節、「0℃以下」の「ハイネケン エクストラコールド」はビール好きにはたまらない!しかも特別価格でのご提供。うれしいじゃありませんか。ドリンクはもちろんですが、今年はなんとこれもこれ、「Big Ribs」! 大皿に盛られた肉厚なスベアライブ。ダイナミックなお料理をキンキンに冷えたビールで楽しむー今年の夏はおいしいですね!

【期間】2015年 5月13日(水)~2015年9月11日(金)

※5月・6月は水・木・金の週3回開催。

※7月・8月・9月は火・水・木・金・土の週5回開催。

【営業時間】18:00~21:00(ラストオーダー 20:30)2時間飲み放題制(終了30分前ラストオーダー)

【ご予約・お問合せ先】「カフェ・ド・パリ」TEL:042-526-6666 / FAX:042-548-3311

### nonowa国立オープンしました

三鷹駅から立川駅までの高架化事業に伴い、高架下を有効利用して駅だけでなく周辺地域の活性化を図り、駅の北と南をつなぐ拠点になるようとしている「ののわ」。西国分寺から始まって、武蔵境、東小金井、武蔵小金井に続き、国立が5駅目になります。国立らしく生活雑貨を中心にした店舗づくり。でもやっぱり食べ物は魅力的! おいしそうなパンが並んでいました。



2015年4月18日 オープンのテープカット



### みのーれにイートイン、できました

ここにイートインがあったらなあと思っていた方、多いと思います。いろいろ難しいこともあったのかもしれませんが、ようやくできました。新鮮な野菜ジュースはもちろん、スイーツやサラダ、おにぎりやおうどんもいただけます。季節のジュースはおススメですよ!

ニンジンジュースと小松菜ジュースどちらも飲みやすい

### 2018年に赤トンボ復活!

若い方々をご存知ないかもしれません。半世紀以上も前、立川は飛行機の街でした。立川小唄にも「ここは日本の飛行機の名所 空の都よ 立川よ」とあります。飛行機を造っていたのはその名も「立川飛行機株式会社」、現在の立飛ホールディングスです。当時8機種9600機造っていたという記録が残っているそうです。すばらしいモノづくりの歴史は立川の歴史でもあります。創立90周年イベントとして、立飛ホールディングスでは、新たな



仕事中のヤギたち

るモノづくりの歴史をつなぐべく、漫画家の松本零士さんとソーラープレートの開発をしている四戸哲さんのトークイベントを開催。さらには四戸さんのソーラープレート日本初有人飛行の支援、2018年には九五式一型練習機「赤とんぼ」を復活、立川で飛ばす計画を発表しました。楽しみですね!

立飛ホールディングスといえば、4月24日から秋ごろまでみどり地区(元国有地)に総務部勤務の契約社員 ヤギ5頭とヒツジ1頭を放しました。除草が仕事だそうです。食べ物は与えないでかわいがってくださいね。

### 毎年のことですが『御衣黄』

今年は花の開花が早い年。御衣黄も4月上旬から蕾が膨らんで、中旬を待たずに開きました。黄色がかってまるで葉っぱのような花びらが、とても可憐です。諏訪社社の手水舎横で撮影。



### 香川節さんです

昨年配布した「別冊えくてびあんのたちかわ今昔 昭和の柴崎町」は大変好評でした。懐かしい昭和初期の柴崎町については、郷土史研究家の香川節さんのお話から紙面を作らせていただきました。先日、えくてびあんに香川さんがいらして下さってびっくり!えくてびあんとしては大変光栄なことでした。お元気に90歳を迎えられている香川さん、立川高校の同窓生のお話などされて帰られました。小川優さんのジオラマをご覧になって、懐かしいとも。昔の立川を語って頂く大事を改めて感じたひと時でした。



### 緑化まつりや Open Café

4月26日(日)、みのーれ立川北側広場で緑化まつりが開催され、苗木の無料配布や様々な催し、展示・即売が行われ、大人も子供も楽しい1日となりました。一方 立川駅北口のサンサンロードでは25日に引き続き、ゆるやかなイベント「Open Café」が。25日は突然の雷雨がありました



サンサンロードで



緑化まつりの長い列

が、26日は好きな場所で好きなようにお茶したり、しゃべったり、パフォーマンスしたりと若い方々も多く集まって、心地よい空間になっていました。

### おじゃましま〜す! [36]

## Hale cafe



リコッタパンケーキ  
生クリームがトッピングされたものもあります

立川でリコッタパンケーキが食べたいと思ったら、ここ!しっとりふわふわのパンケーキがいただけます。ベーキングパウダーは使っていません。黄身の黄色い契約農家の卵を使った栄養価の高いオリジナルパンケーキ!しかもランチは超お得。パンケーキを注文したら、それ以外のは全部buffetスタイルの食べ放題に飲み放題。サラダバーに逸品料理、お肉がたくさん入っているカレーもあるスープバーもあります。サクサクワッフルも焼けちゃうし、ポップコーンまで自分で作れる!楽しくおいしくて、ランチタイム満喫です。あらら、パンケーキが来るころにはおなかいっぱい。でもそこは別腹。スイーツ感覚で思い思いにトッピング。アイスクリームやチョコレート、フルーツ、ヨーグルト、ナッツ、ドライフルーツ、きなこに胡麻…。そして、夜になるとこの時期はビアガーデンです。屋上と地下のビアガーデンは2時間制。バーベキュースタイルで黒毛和牛A4、5ランク、国産もち豚、国産鳥肉、スパム、ソーセージ、野菜各種食べ放題!人気が高いのでもちろん要予約ですよ。

### パンケーキと ビアガーデン



立川市錦町1-8-14  
HOTEL ROYAL AUTHENTIC B1F  
TEL 042-529-6911  
営業時間  
ランチ 11時30分~15時(15時閉店)  
ディナー(要予約)ビアガーデン期間中は  
屋上17時~23時 B1F 17時~21時

チョコレートファウンテン 甘さ控えめのチョコです



## 表紙の人

菅家克彦さん、美保子さん、奈保子さん、芭奈子ちゃん

院長先生の克彦さんは昭和34年から柏町にお住まいです。医院は今年3月に40周年を迎えました。奥様の美保子さんは来年金婚式を迎えます。美保子さんは声楽家。国立音楽大学の教授でもいらっしゃいました。声楽家とお医者さん…どこに出会いが?美保子さんのご実家は、実はお医者さんの家系なのでした。仲睦まじいご夫妻にお嬢さんがおふたりいらっしゃいます。長女の奈保子さんはお医者さん、次女の奈津子さんはオペラ歌手、羨ましいほど見事な跡継ぎです。なりたいたいと思ってもなかなかなれるものではありませんから、本当に親孝行!さて芭奈子ちゃん、大きくなったら何になりたい?「わかんないけど、医者には絶対ならない!」だそうです。

## かたこと

◆目に若葉…といいますが、新緑がきれいな季節に入りました。北口西地区では、工事のタワーマンションが日に日に高くなっていきます。ファーレ地区にも新しいビル群が姿を整え、(仮称)ららぽーと立川立飛も全景が見えてきました。一方南口でも医療施設の新築に伴い、道路が整備される予定です。立川は今、確かに姿を変えようとしています。◆振り返れば、戦時下の強制疎開も立川を大きく変えました。今号にご登場いただいた村野さん。立川唯一のお醤油屋さんです。強制疎開で駅前大通りから緑川通り沿いに移転、仕込樽は丸太を敷いて引っ張っていったそうです。終戦の前年、駅前大通り沿いのお店や家屋は引き倒され、終戦後すっかり何もなくなったところから今の姿に変わっていきました。◆南口の区画整理もようやく終了し、新しい南口が生まれていく予定です。緑多く人に優しい、でも機能的で躍動感あふれる街。南口のこれだからが楽しみです。国立とはひと味違う街になるのでしょうか。◆今号表紙の菅家医院。昭和34年といえば、まだ何にもなかった柏町。当時に比べるとすっかり様変わりして美しい街になりました。地元の皆さんの健康を支えて40年。後継者がいることが地元の安心につながります。えくてびあんも地道な継続を目指します。

## えくてびあん

6月号 第33巻 通巻367号

平成27年6月1日発行  
発行 有限会社 えくてびあん  
〒190-0023  
東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F  
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065  
URL www.tamatebakonet.jp  
発行人 黒須環  
企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ  
デザイン 株式会社 デックC.C.  
印刷 三浦印刷株式会社

無断転載を禁じます。

## 本町通り

村野安成さん（曙町）



村野安成さん

えくてびあんにジオラマが来て、最初に見に来て下さったのが村野さんです。多くの方をご紹介くださったりお連れ下さったり。えくてびあんにとっては立川の昔日を知る大きな力となりました。そこからこの企画は始まったのです。



昭和37年頃の銀座通り



平成24年5月15日撮影

この銀座通りは本町通りと呼ばれていました。どなたの話も戦後どころか明治の頃から始まります。五連隊の飛行機がよく落ちて連隊葬に小学生が駆り出されたこと、呑龍（百式重爆撃機の愛称）も落ちたこと、話は南口にも及んで、えくてびあん1月号の表紙、表具屋の一心堂さんは「演芸館の前」にあったと昔の地図が出てきたり。もちろん北口も昔の町名で話します。吾妻町通り、本町通り、仲町通り、飛行機通り、そして村野醸造場が疎開した松山。知らない方にはなんのことやらさっぱりですが、すべて今の曙町2丁目内のことです。

村野醸造場はキッコーヤスで知られる立川唯一のお醤油屋さん。明治43年に砂川から分家、肥料商から大正12年に醸造場を創業。昭和19年に強制疎開で駅前大通りから現在の場所（東橋交差点北側）に移ったそうです。つい最近まで煙突が立っていたそうですが、平成3年、自家仕込をやめて委託醸造となりました。